

# 三心を磨く

学校だより No. 13

令和3年2月12日(金)発行

須坂市立東中学校

文責: 嶋田 和美 (教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

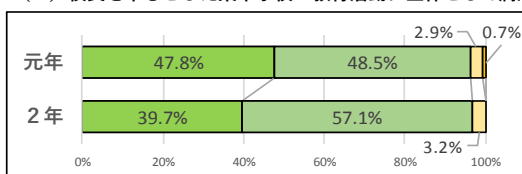
## アンケート結果から その2

今回は、「学校だよりNo.12」で予告させていただいた通り、保護者の方を対象に12月に実施した「学校評価アンケート」の結果をご報告させていただきます。

**保護者による「学校評価アンケート」 12月15日(火)～20日(日)実施【回答率88.1%】**

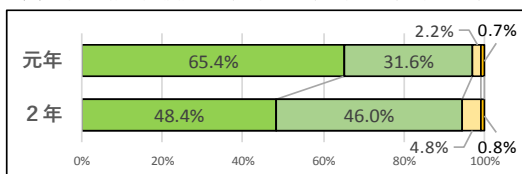
■ A 当てはまる ■ B どちらかといえば当てはまる ■ C どちらかといえば当てはまらない ■ D 当てはまらない

(1) 校長を中心とした東中学校の教育活動に全体として満足している。



96%以上の肯定的な回答をいただきました。コロナ禍の中で活動を制限されることが多かったが、生徒同様、本年度も本校の教育活動に対して満足いただけたと考えます。なお、否定的な回答については真摯に受け止め、教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

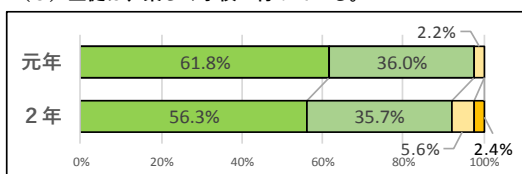
(2) 学校の教育方針や情報などが、学校だより、学年だより、学級だより、ホームページ等で保護者に分かりやすく伝えられている。



本年度は、新型コロナウイルス感染症に関わる情報伝達があり、例年以上に連絡事項が多かったと思ひます。

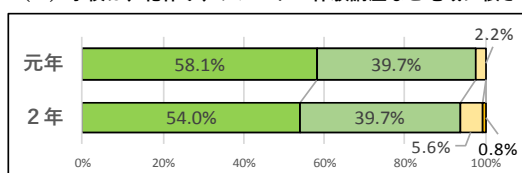
また、オンライン学習の推進のため、ご家庭にご協力いただいた部分が多かったと思ひます。来年度も、GIGAスクール構想の1人1台端末推進のため、ご家庭と協力がより一層大切な時期になるので、わかりやすい情報発信に心がけていきたいと思ひます。

(3) 生徒は、楽しく学校へ行っている。



さらに進路の情報については、今後も丁寧な情報発信を引き続き行っていきたいと思ひます。

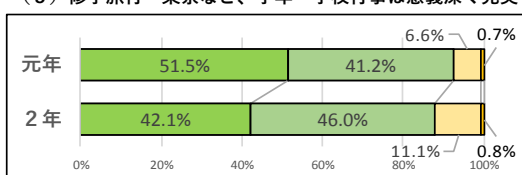
(4) 学校は、花作り、アズマデー体験講座など地域に根ざした特色ある教育活動を展開している。



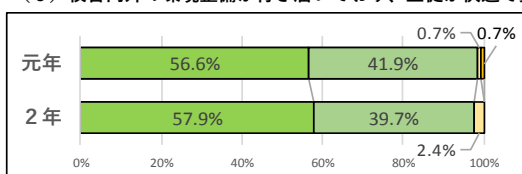
(3)、(4)、(5)について、本年度、学校行事については、内容を変更したり、中止したりし、生徒の活躍の場が制限されたことが否定的な回答が増えたことにつながったと思ひます。

「活動のねらい」を明確にした学校行事を、生徒、保護者の理解を得ながら、検討、実施をしていきたいと考えています。

(5) 修学旅行・東祭など、学年・学校行事は意義深く充実している。

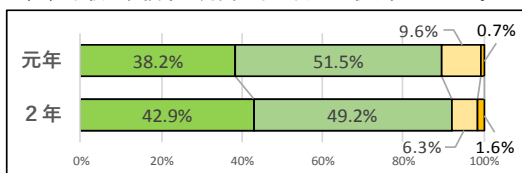


(6) 校舎内外の環境整備が行き届いており、生徒が快適で安全な生活を送っている。



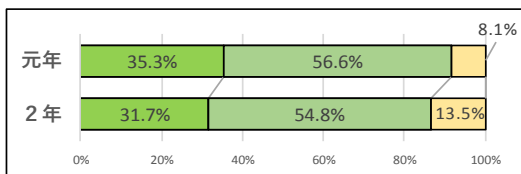
今年度は、コロナ禍で、教室等は、常時換気を行っていましたが、昨年度、エアコンの整備がなされていたので、夏季、冬季とも有効に使うことができました。またトイレの改修も昨年度行われたばかりで、大変きれいです。環境整備についても、肯定的な回答をいただきました。

(7) 学校は、授業の充実や学力向上に取り組んでいる。



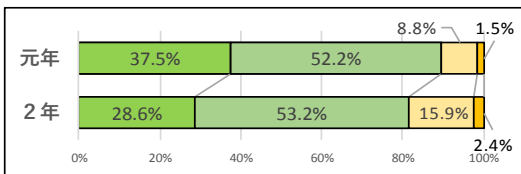
「授業の充実」「学力向上」の回答については、年々、肯定的な回答が増えてきています。来年度は新学習指導要領の実施となります。生徒に寄り添った「授業改善」「学びの保障」に引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

(8) 学校は、授業が分かりやすく、生徒が楽しく学べるように指導している。



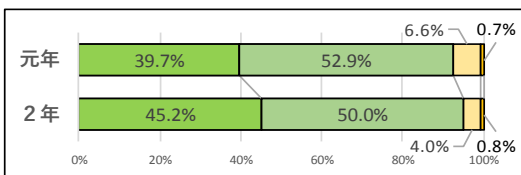
同質問内容について生徒は98%以上の肯定的な回答でしたが、保護者の方の1割以上が否定的な回答となりました。参観日等で実際の授業で生徒の姿を見ていただくことを大切にしていきたいと思います。

(9) 学校は、生徒が十分な家庭学習ができるように指導をしている。



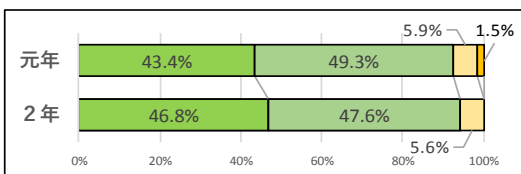
家庭学習についても保護者の方の否定的な回答が18%以上と多くなってしまった。今年度、4月、5月の臨時休業では、家庭学習をお願い為ざる得ない状況でした。家庭学習の方法等、十分な指導ができないまま、家庭にお任せしてしまったことは反省点です。

(10) 学校は、あいさつや服装(身支度)などの基本的な生活習慣を身につける指導をしている。



いよいよ1人1台タブレットの使用が始まります。家庭学習の見直しも現在検討しています。学習習慣を身につけることは大切ですので、保護者の方の協力を得ながら主体的に家庭学習ができるための対策に取り組んでいきたいです。

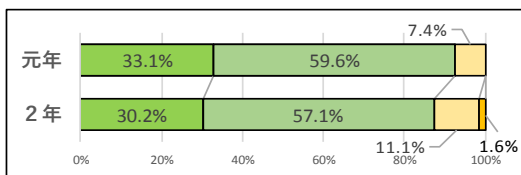
(11) 学校は、生徒の健康管理に気を配り、いじめや体罰のない安心な学校生活が送れるように配慮している。



(10)(11)についても、肯定的な回答を95%程度いただきました。

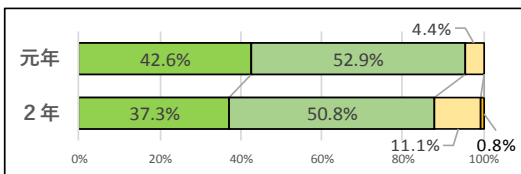
現在、大きな問題もなく落ち着いた状況ですので、今後も丁寧な指導に心がけ取り組んでいきたいです。

(12) PTA活動は、活発に行われている。



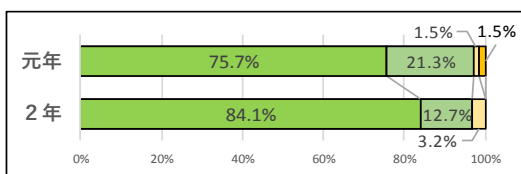
PTA活動もコロナ禍の中で、コーラスの中止、作業の縮小といった形で活動を制限してきました。1割強の方が否定的な回答であったが、この状況をご理解いただき、来年度もPTA活動のご協力いただきたいです。

(13) 学校は「食育」について、授業やPTAの啓発活動などに積極的に取り組んでいる。



昨年度「つながる食育推進事業」の指定校として様々な実践してきました。今年度は、感染症の影響もあり、昨年度のようないろいろな体験、企画はできませんでしたが、「自作弁当」など授業に取り入れ9割の肯定的な回答をいただきました。

(14) ご家庭では「朝食」を大切に考え、お子様に毎日「朝食」を食べさせている。



(14)の回答から、昨年度の「食育」の成果が表れていることがわかります。

来年度以降も「食育」に取り組み、定期的に啓発活動を行ってきたいです。

## 保護者の方の記述から

1) 東中学校の教育活動につきましてお気づきのことがありましたらご記入ください。

○いつもありがとうございます。このコロナ禍において、今までできていたことに制限がかかる中、授業等できるだけ普段通りのことをさせていただいていると感じております。課外活動や行事では残念なことも多くありましたが、それらを乗り越える力を身につけていくチャンスと、感謝の時だと親としても伝えていきたいです。また今回、休校になった時もいち早くオンライン授業など取り入れていただき、授業の確保やクラスでコミュニケーションをとれる工

夫をしていただきました。開設にあたりご苦勞があったことと思います。大変感謝しております。



- ◆部活動の内容、指導をもう少し充実させて頂きたく思います。上の子達を見ていると、中学時代の努力や、頑張っている友人・先輩との交流は大学に進んだ現在においても非常に良い影響を与えていると感じます。それは勉強も部活動も同じなのだなあと、大人の自分達が教えられているようです。
- ◆食育について、成長のため年齢に合った栄養摂取が必要なのは納得できるのですが、個々に食べられる限界は違って、残食を減らす活動により周囲の目を気にして食べきれない給食が苦痛になっている生徒がいるようです。

## 2) 学力向上の取組・学習指導・家庭学習の指導につきましてお気づきのことがありましたらご記入ください。

- 息子はテスト前に教科ごとのワーク一本に絞り、とにかく繰り返し最低2周以上やると頑張っています。それが性に合っているのか、テストでも良い結果につながっているのもそういう教材を与えていただき、特に塾など行くことなくやれているのでありがたいです。
- 一人一人の生徒の事を考えてくださって居ますので、安心しております。
- 個別懇談会で、家庭での学習に親がどのように関わればいいのか指導していただきありがたかったです。
- オンラインで授業が出来たり、パソコンを使っての授業が普通に出来たりする事が、今の時代に沿っていて良いと思います。



- ◆学力は本人の意識で決まると自分は考えていますが、上の子達は先生にも大分助けられたようです。ただ、先生方の力にも多少の差はあるようで・・・同僚の良い部分を取り入れられる先生が増えてほしいと思います。
- ◆個人の苦手課題についての、対応は難しいと思いますが対応していただくとありがたいです。
- ◆なかなか自発的には家庭学習を行わないので、もっと課題を出してほしい。
- ◆自主性を求めているのだと思いますが、土日の学習で何をやっているのかわからなく、身になっているかわかりません。
- ◆家庭学習についてきちんとやれていない子に対し、提出していない事を出来ていないで終わらせるのではなく、家庭に連絡するなり、休み時間や部活時間等にやらせるなど対策をして頂きたい。家庭学習の内容もわからない為やっているかの有無は家庭では正しい判断ができません。お忙しいとは思いますが。

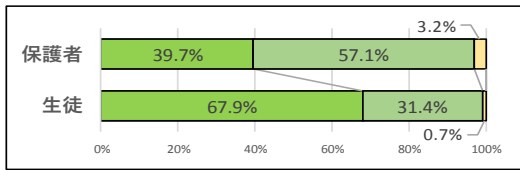


記述に関して、好意的な記述を多くいただきました。日頃より本校の教育活動を支えていただきありがとうございます。

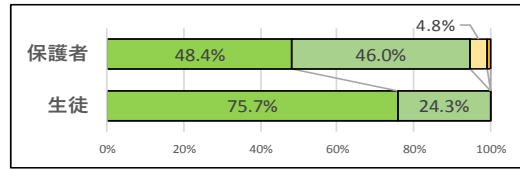
また、教育活動の細部（生徒会役員選考、アルミ缶回収、運動着、東祭の観覧等）にわたって、要望もいくつかいただきました。検討し、来年度の教育活動にかしたいと思います。

## 生徒と保護者の比較

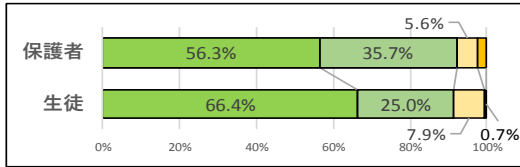
◇東中学校の生活に全体として満足している



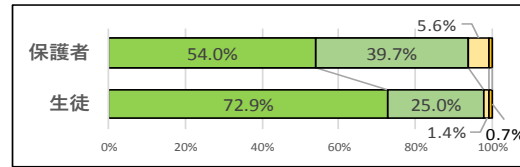
◇学校は、学習や進路に関する情報を十分にわかりやすく伝えている



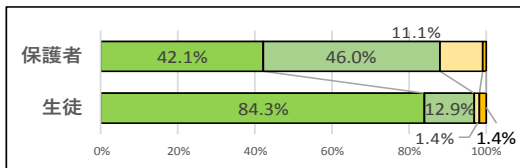
◇学校が楽しい



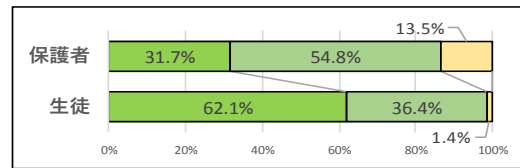
◇アズマデー等の学習(自分を知る・進路学習・福祉学習・防災学習などは)は役立った



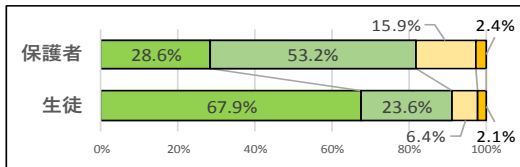
◇東祭・修学旅行(3年)などの行事は楽しく充実していた



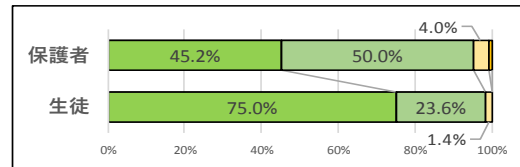
◇学校の授業はわかりやすく、楽しく学ぶことができる



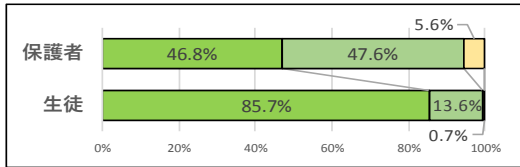
◇毎日、家庭学習に取り組んでいる



◇先生方は、あいさつや服装(身支度)などの基本的な生活習慣を身につける指導をしている



◇先生方は、一人ひとりの生徒を大切に、いじめや体罰のない安心な学校生活を送れるようにしている



生徒と保護者の受けとめ方に違いが見られる項目がありました。保護者の方に学校からの情報が、正しく伝わっていない、伝えることができていないことが考えられます。

保護者と生徒で満足度の度合いに差があった家庭学習についてですが、学校として、実際の家庭学習の提出状況や内容等を見ると生徒の自己評価が甘いと感じています。家庭学習については「生徒のやった」「保護者のやった」の差を埋めていくことが必要だと思います。今後、学校と家庭が連携して家庭学習のサポートができる体制を考えていきたいと思っています。

また、生徒のアンケートから「家庭学習に取り組んでいる」の割合が高いが、「やればできると思うようになった」の割合が低い結果から、「身に付く家庭学習」でなく「形式的な家庭学習」になっていることも課題だと思います。生徒にとって必要感のある家庭学習への転換を図っていくことも合わせて検討していきたいと思っています。

## まとめ

アンケート結果から、生徒、保護者ともに、Google classroom によるICTの活用方法によって、授業内容の理解と充実やそれに関わる内容の肯定的な回答の割合が増えました。また、学校に対して、好意的に受け止めていただいている保護者の方が多いことが分かりました。しかし、様々なご意見を持っている家庭もあることを考え、情報提供を大切に生徒の支援を丁寧に行っていきたいと思っています。

2年生による令和3年度の生徒会もスタートしました。新型コロナウイルス感染症の収束も未だ見えず、今後も生徒会活動を始める様々な学校教育活動の制限が考えられます。

この状況下でも、東中をよりよくしていくために、活動の目的を考えながら活動の効率化を目指し学校教育活動に取り組んでいく所存であります。今後ともご理解・ご協力よろしくお願いたします。



今年度、ICT活用、集計作業の省力化のため、アンケートをgoogle フォームにて行いました。アンケートへのご協力ありがとうございました。